

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用(令和元年度)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・日々の利用者様の人数により、活動内容等も含め柔軟に対応しています。	はい5人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない2人	・保護者様にも環境整備、取り組への説明を行っていきます。
	2 職員の適切な配置	・日々の利用者様の人数により、適正な職員の配置を行っています。	はい3人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない4人	・今後の課題として検討しております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・完全バリアフリーではありませんが、物の配置等を工夫し、安全にわかりやすく利用できるよう整備している。	はい5人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない2人	・保護者様にも環境整備、取り組への説明を行っていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・毎日の清掃、整理整頓を行い、また衛生面への配慮も行っています。	はい6人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない1人	・今後も継続して行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・朝礼や定期的なミーティングにより共有を徹底している。また職員の意見集約、意識統一に取り組んでいます。		・今後も継続して行っています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・第三者による外部評価については、現在実施の予定はありません。		・今後必要に応じて実施検討します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・社内研修を定期的に行っております。外部の研修については、必要に応じて受講しております。		・今後も継続して行っています。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・利用者様、また保護者様のニーズ・目標・課題を確認した上で、適切な支援計画書を作成しています。	はい7人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない0人	・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個別の記録・ファイルをもとに、利用者様の課題を見出し活動内容を設定している。		・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・個別支援計画においては、内容や方法を具体的に記載しております。		・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・支援計画の評価・見直しを定期的に行っている。	はい7人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない0人	・今後も継続して行っていく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	・活動プログラムの立案は管理責任者を中心として行っている。その際には、スタッフの意見を集約し参考にていっています。	はい6人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない0人	・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・時期に応じて、有意義に時間を使えるようなプログラム設定を行っている。		・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・季節に応じた、プログラムを積極的に取り入れている。		・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・毎日、管理責任者を中心に支援開始前にミーティングを行っている。その中で個々への支援内容や、自分の役割分担について再確認しています。		・職員のその日の役割や動きなどを今後もミーティングを行い確認と改善を行っていく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・活動終了後には、当日の業務報告を行っています。その中で情報の共有化をおこなっています。		・各児童の日報の確認を行い、同時に情報の共有や反省点などの今後の支援に活かしていく。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・日々の記録内容、業務報告内容の検証を行い支援内容の改善、向上に取り組んでいます。		・記録を見返すことでモニタリングや支援計画の参考にもなる為、今後も日々の記録については継続して行っていく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・支援計画の見直しは、年4回の支援内容の評価と年2回の支援計画の作成のタイミングで行っています。		・今後も定期的に月別評価を行い、個別支援の見直しと作成を行っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	・サービス担当者会議が行われていない様で、参加することが無い。		・参加の依頼があれば、予定を調整し検討する。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有			
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	・必要があれば情報提供は可能です。		・今後も継続して行っています。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・研修情報等を提示している。		・今後も継続して行っています。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・現在、特に交流の機会は設けておりません。	はい0人 どちらともいえない1人 いいえ1人 わからない5人	・今後の課題として検討しております。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・現在事業所の行事への招待などはしていません。		・今後の課題として検討しております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・施設見学時と契約時に行っている。	はい7人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない0人	・今後も継続して行う。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・計画書を提示し分かりやすい様に説明を行っている。	はい6人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない0人	・今後も継続して行う。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・保護者からご要望があれば対応させていただいている。	はい2人 どちらともいえない1人 いいえ2人 わからない2人	・今後の検討課題にしております。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・日々の日報にて報告している。	はい4人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない1人	・今後も継続して行う。個別面談については検討する。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・その都度必要であればご助言・ご相談させていただいています。	はい1人 どちらともいえない3人 いいえ3人 わからない0人	・今後の検討課題にしております。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・保護者会等は開催していない。保護者参加型のイベント(地引き網体験)等は行っている。	はい0人 どちらともいえない1人 いいえ4人 わからない1人	・今後の検討課題にしております。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・ご意見、苦情に対して迅速かつ適切な対応を行っています。	はい4人 どちらともいえない1人 いいえ1人 わからない2人	・苦情に対しては、今後も迅速に対応を行っていきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・個別での対応・配慮を行っている。	はい6人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない0人	・今後も継続して行う。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・書面及びホームページ等により発信を行っています。	はい6人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない1人	今後も継続して行う。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	・細心の注意を払い管理を行っている。	はい6人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない1人	今後も継続して行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・各マニュアルは職員へは周知できている。今後は保護者様にも周知していただけるよう提示していく。	はい4人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない1人	・今後の検討課題にしております。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・避難訓練は年に2回実施している。	はい2人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない3人	・今後の検討課題にしております。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・虐待防止マニュアルを作成して、年に2回の研修も行っている。		今後も継続して行う。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・現在身体拘束は行っていない。		身体拘束が必要になれば、対応していく。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・保護者様からの聞き取り及び書面での提出を頂いた上で、必要であれば主治医からの指示書等をご提出いただいています。また内容をスタッフで共有し適切な対応に取り組んでいます。		今後も継続して行う。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内での共有しています。		今後も継続して行う。